

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成 29 年 3 月 21 日

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画 (その2)							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	泉佐野市									
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 下水道整備を計画的に行い、市民にとって快適で衛生的な生活ができるまちづくりを目指す。 											
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 下水道処理人口普及率を35.2% (H27年度当初) から38.5% (H31年度末) に増加させる。 											
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考			
						当初現況値	中間目標値	最終目標値				
						(H27当初)	(H29末)	(H31末)				
	下水道処理人口普及率 = (下水道を利用できる人口 (人) / 住民基本台帳人口 (人)) ※住民基本台帳人口: 平成26年3月31日現在 101,554人					35.2%	36.9%	38.5%				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,033 百万円	A	2,013 百万円	B	0 百万円	C	20 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.0%

交付対象事業

A 1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
A1-1	下水道	一般	泉佐野市	直接	-	湾岸中部処理区 污水管渠整備事業	污水管渠φ200~350mm、L=9.5km	泉佐野市						2,013	-	-	
									合計					2,013	-	-	

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	-	-	
									合計								

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
C-1	下水道	一般	泉佐野市	間接	個人	水洗便所改造奨励金交付事業	交付金5万円×400件	泉佐野市						20	
									合計					20	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C-1	水洗便所改造奨励金を交付することにより下水道利用を促進し、事業効果拡大を図る。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	
									合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

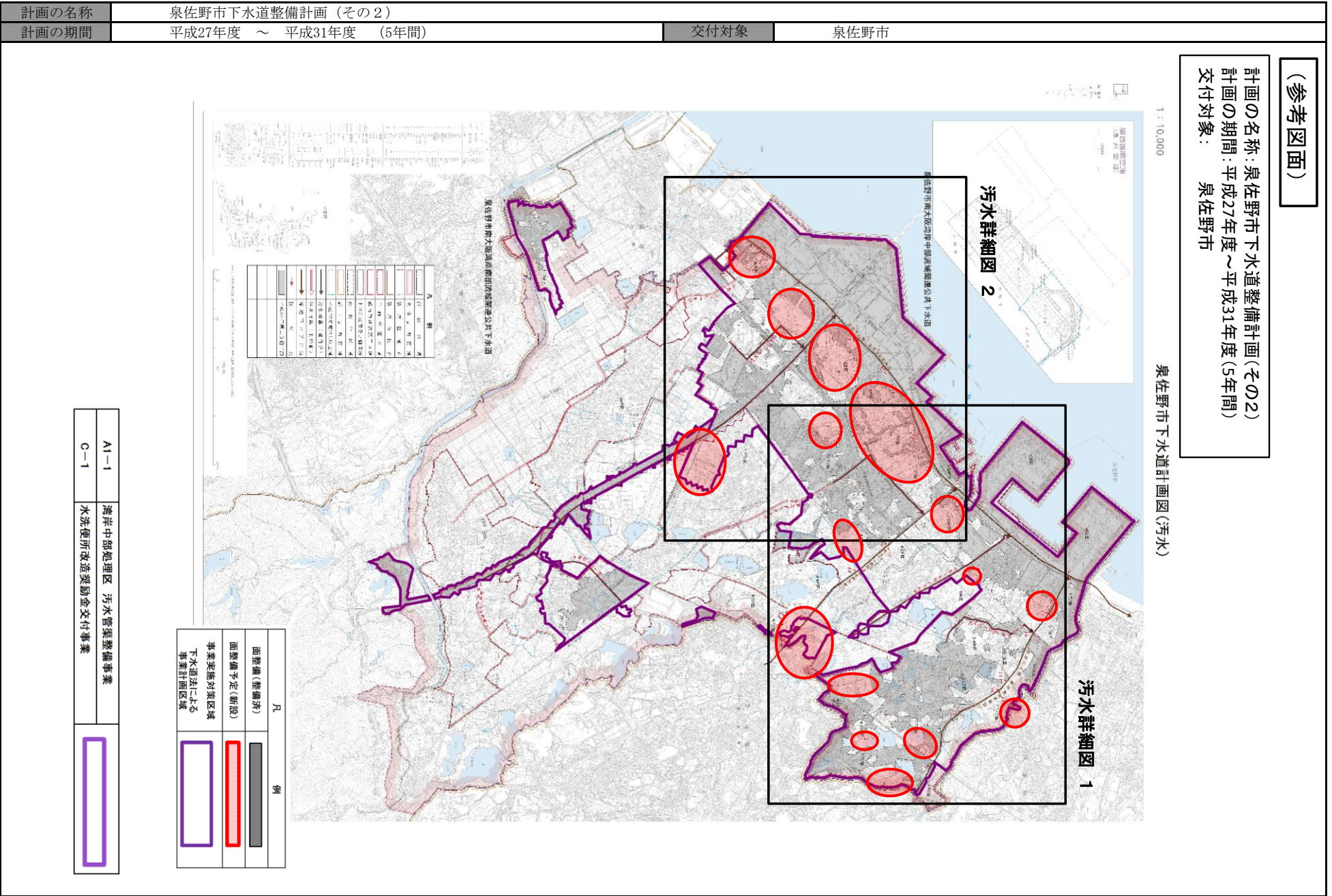
交付金の執行状況

(単位:百万円)



	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	106.4	113.2			
計画別流用 増△減額 (b)	0	7			
交付額 (c=a+b)	106.4	120.2			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	106.4	120.2			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-			

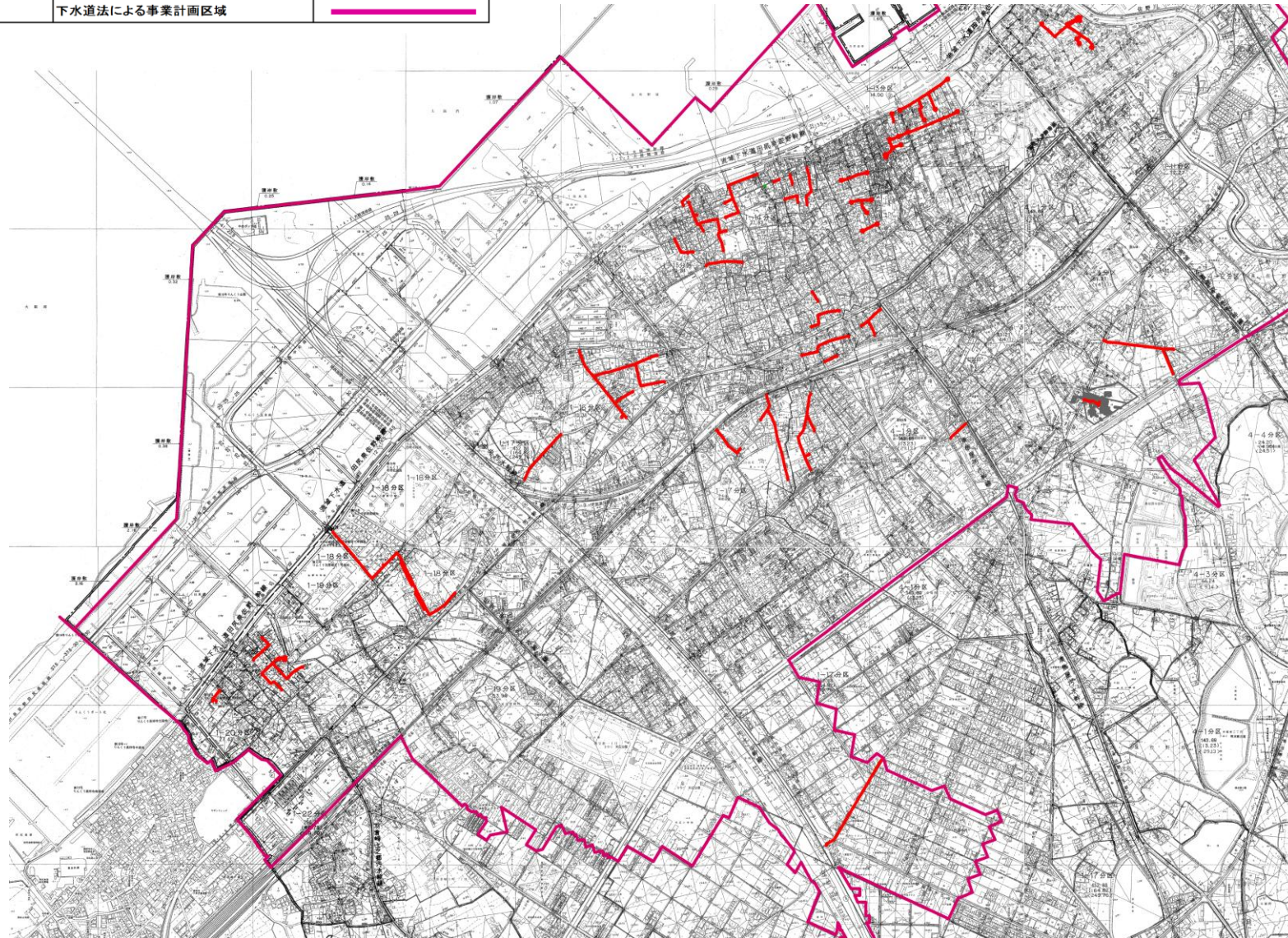
※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 良好な都市・水環境整備



計画の名称	泉佐野市下水道整備計画 (その2)		交付対象	泉佐野市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)			

A1-1	湾岸中部処理区 汚水管渠整備事業	
	下水道法による事業計画区域	



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 泉佐野市下水道整備計画(その2)

事業主体名: 泉佐野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等	
1) 計画の目標が『泉佐野市都市計画マスタープラン』など、基本方針と適合している。	○
2) 『大阪湾流域別下水道整備総合計画』など、上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 継続的な社会資本整備が必要とされている。	○
3) 計画(事業)の必要性について市民の理解を得られている。	○